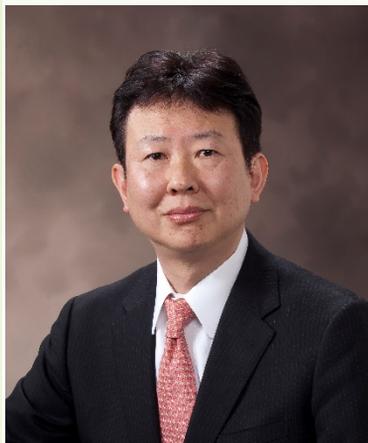


新潟市医師会 第120回 在宅医療講座

11月15日 2019年 午後7時15分から ※開場6時45分
日(金) (閉会：午後8時30分)

講演



「災害医療に関わる人が 知っておかなくてはならないこと」

新潟大学大学院医歯学総合研究科
新潟地域医療学講座 災害医学医療人育成部門 特任教授
新潟大学医学部 災害医療教育センター 事業責任者

高橋 昌 先生

会場：新潟ユニゾンプラザ4階 大研修室
(新潟市中央区上所2-2-2 TEL：025-281-5511)

主催：一般社団法人新潟市医師会 (担当：横田理事)

定員：先着200名 (ご参加いただく場合は、裏面の「申込書」をご送付ください)

入場
無料

非日常である災害は「日頃の備えが重要」と言われ、その通りだ！と納得するものの、では日頃何を備えたらいいのか、その具体的な内容となると「さっぱりわからない」というのが実情です。災害医療においては「医療」「福祉」「保健」の分野が連携して実施することが重要だと説かれますが、では日頃から連携しているかということとそれも「？」です。

災害医療の現場は、常日頃は「地域」や「職域」の異なる多職種が連携して、一つの目標に向かって活動をする必要がありますが、いざ現場に立つと何から手をつけていいのか、自分が何をすべきかが、わからないのです。

今回は、まず「災害医療とはそもそも何なのか」からはじまり、そこに関わるすべての人が「知っておくべきこと、日頃からやるべきこと」を一緒に考えてみたいと思います。

この講座は在宅医療は未経験という先生がたにもお勧めの内容です。

新潟県医師会生涯教育講座認定1.0単位

カリキュラム内容：10.「チーム医療」 14.「災害医療」